

# 啓 北

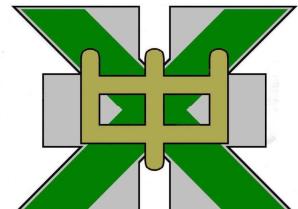
苫小牧市立啓北中学校 学校通信  
令和元年9月30日(月)発行

## 《学校教育目標》

- やり通す
- 協力する
- 前進する

## 啓北中四本柱

- ・挨拶励行
- ・環境美化
- ・私語撲滅
- ・時間厳守



## 就職活動の話を聞いて

校長 前田勝也

◆9月に行われた学校祭では、多くの方々に来校いただきて、無事に終えることが出来ました。特に保護者の皆様、オヤジの会の方々には、バザーや焼き鳥など、準備から当日の作業まで大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

成果を残した生徒たちには、価値ある取組とすることができた「充実の表情」がありました。その結果を必ず活かしてくれるものと期待しているところです。

◆さて、先日、大学教授から、「現代の就職活動」に係わるお話を伺う機会がありました。これまで、①企業説明会等に参加する。②履歴書を提出する。③入社試験、面接を受ける。④内定が出て⑤採用。という流れが一般的でした。ですがここ数年は、ICTの機能を採用に活用する企業が増えているのだそうです。

具体的には、学生が「学び、実践していること」「成果や課題」それを「向上させる、あるいは課題克服に向けてどう取り組もうと考え、実行しているのか」等、「今の姿」をネット上でファイル化して「資料」とするものです。企業側から見ると「学生がどのようなことに興味関心をもって取り組んでいるのか」また「何ができるようになっているのか」など、学生個々の「過去から現在までの成長」を、リアルタイムで把握し、知ることが可能なのだそうです。そして記録から、企業理念に合致する、企業が求める人材の発掘と確保に役立て、このような採用の方法は「増えていくだろう」というお話でした。

◆履歴書をもとに、試験、面接で採用された時代から、大学4年間の全てが、「現在進行形の情報」となって「何ができる人なのか（知識、技能）」「どのようなことに興味をもっているのか（関心）」「継続されているかどうか（意欲）」等が、時間の経過と共に「評価」され合否が判定になる。

社会で活躍するには、相応の「学力」を身につけていなければならぬのは、いつの時代も変わりませんが「人間性（心）」をどう育てるか。「色々な実体験、経験を積むことも大事になる」というお話もされていました。

◆このように大きく変わる世の中に向かって3年生は進路を決定します。2年生は職場体験で、ほんの少しだけ「社会」に触れる機会が用意されています。1年生も上級生と同じ道を進みます。

中間試験も終わりました。「社会との関わり」や「自分の将来」を考えるには、ちょうどよい時期です。試験の結果から課題を見つけて、どのように向上させるか。「考えさせて、決めさせて、実行させる」その支えを保護者の皆様にもお願ひいたします。

ご協力いただきました学習に関するアンケート結果は、今月中旬にはお知らせします。

## ◇◇第58回学校祭の紹介◇◇

○1年生平面展示「ジブリ“絆”の森」1学年の目標である絆をテーマとし、教室全体にジブリの世界観を創り上げました。1学年116人の努力と思いが詰まった作品となりました。



○2年生立体展示「行灯」切り絵作家、滝平二郎さんの作品の原画を元にして、春夏秋冬をテーマに、学年全員で3つの行灯を制作しました。2学年の頑張りが感じられる作品となりました。



○3-1演劇  
ふたつのちがい



○3-2演劇  
STAND BY  
ME ドラえもん



○3-3演劇  
白雪姫  
VS 鏡



○3-4演劇  
鬼平  
あらわる！



## ◇◇合唱コンクール◇◇

	最優秀賞	優秀賞	9月28日 (土)10:00～の市民合 唱祭(市民会 館)には、3 年2組が出場 しました。
3年	2組	3組	
2年	2組		
1年	2組	3組	

「令和元年度日本PTA国内研修事業の参加者募集」  
標記の件につきまして、日本PTA全国協議会より  
下記のとおり案内がありました。参加を希望する場合、10月4日（金）までに担任へお知らせ願います。

主催：公益社団法人日本PTA全国協議会

後援：文部科学省

実施期間：令和2年3月25日（水）～29日（日）

対象者：北海道地区2名（男女各1名）

参加費：65,000円